

闘する暗流

背後に跳梁する黒幕

陰險極まる潜行的攬亂者

裁きの日への重大証言か
臣聯派を殺しても自分は生きる

パウリスタ新聞主任河野寛排撃の聲昂まる

許した時、果して社會正義は必ず出來るであらうか、社會正義をうまれずして社會に秩序なくまつとも、こゝ伯國を我等が第二の祖國とするが故に、眞々として生業にいそしんでいた人々が、何が故に己の職場から、温

き家庭の慰樂の中から引放されて、

冷き牢獄の中に呻

時しだれれば、その本末とし

ての責任を痛感す

る本邦は、尋々

利己的體身に狂

上余り、あたゞ罪を犯したものの爲めに、

彼等の非人道的行

為の反者を求めてして社會の大道に渦をまわすを

覺醒せすんば

河野寛は時局監視ノロエヌテ
全般を連絡係として暗躍した
ものであるが、時局事件擴大
によつて不人道的行

聖市→北巴を一跳び
少女誘か犯人捕縛

あ、...綾子ちゃん救わる

ロンドリーナを逃る

日會の追跡急!

松原遂に犯行一切を自白

犯人松原久男は綾子ちゃん

を連れてアラゴンガスに潜

入し邦人ホテルに親子を裝

入し邦人会員の所有

に入居させるなど、又當て

近くに大きな耕場を持

て、得意の壁八百を並

べて人々を嘲笑着いて

ナに向つて三人の育年が送

入に逃亡して、犯人を押

見立、躍り掛つてこれを押

へて、急遽に駆けつけた

警備側に協力して固め

て非常隊を張つて、去

る大日午前二時、アカツ

たに向つて三人の育年が送

入に逃亡して、犯人を押

見立、躍り掛つてこれを押

へて、急遽に駆けつけた

